

言語文化学会第 37 回大会

2024 年 3 月 23 日 (土)

30 周年記念大会第 1 日

於：東京外国語大学府中キャンパス 327 教室

◎開会の辞

10 時～10 時 10 分 言語文化学会会長 石井隆之 (近畿大学名誉教授)

◎午前の部 1 30 周年記念講演 石井隆之言語文化学会会長

10 時 10 分～10 時 45 分

講演題目：言語と文化のインターフェイスと曼荼羅思考

◎午前の部 2

① 11 時～11 時 30 分 発表者：松本恵美子 (順天堂大学)

発表題目：Ethnomethodology of doctor's communication in international conference

② 11 時 30 分～12 時 発表者：神崎百世 (順天堂大学)

発表題目：Linguistic approach to problem-solution in piano performance

<昼食>

◎午後の部 研究発表

③ 13 時 30 分～14 時 15 分 発表者：山口真佐夫、山口玲子 [共同発表]

発表題目：日本で出版されたマレー語・インドネシア語学習書・辞書におけるルビの使用

④ 14 時 15 分～14 時 45 分 発表者：鄭 在恩 [zoom 発表]

発表題目：韓国の方言景観について

<休憩>

⑤ 15 時～15 時 30 分 発表者：植松純希 (皇学館大学大学院)

発表題目：『古事記』の時間表現と、神名の尊称辞についての考察

⑥ 15 時 30 分～16 時 発表者：澁谷恵美 (立命館大学)

発表題目：A discussion on cross-cultural communication and foreign language learning in the context of traditional Japanese culture and business

⑦ 16 時～16 時 30 分 発表者：石井隆之

発表題目：英語における過去指向と仮定法

言語文化学会第 37 回大会

2024 年 3 月 24 日 (日)

30 周年記念大会第 2 日

於：東京外国語大学府中キャンパス 327 教室

◎開会の辞

10 時～10 時 10 分 言語文化学会会長 石井隆之 (近畿大学名誉教授)

◎午前の部 学会設立 30 周年特別講演

10 時 10 分～11 時 30 分 講演タイトル「日本文化と輪廻転生」

講師：中部大学教授 大門正幸氏

11 時 30 分～12 時 質疑応答

<昼食> 12 時～13 時 30 分

◎午後の部 学会設立 30 周年記念シンポジウム 総合テーマ「日本文化と和・輪・環」

13 時 30 分～15 時 30 分 パネリスト基調講演

パネリスト：古谷暢基氏 (一般社団法人和ハーブ協会代表理事)

大門正幸氏 (中部大学教授)

岡田昭人氏 (東京外国語大学教授)

15 時 30 分～15 時 45 分 <休憩>

15 時 45 分～16 時 30 分 鼎談+質疑応答

<休憩> 16 時 30 分～16 時 45 分

<記念撮影> 16 時 45 分

◎閉会の辞

16 時 50 分～17 時 大会委員長 岡田昭人 (東京外国語大学教授)

◎第 30 回総会

17 時～17 時 30 分